

Ruby-GNOME2 のメンテナになってみた話

@cosmo__

2013/12/8

自己紹介

TwitterID: @cosmo__ [▶ Twitter](#)

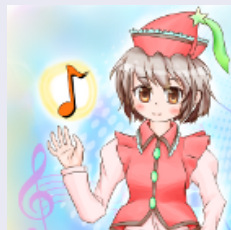
Github: cosmo0920 [▶ Github](#)

4月からソフトウェア

エンジニアとして働いています

関数型言語好き

Ruby-GNOME2 メンテナ (New)



きっかけ

- ruby 2.1.0 preview1 が出た
- gtk2 入れてみようとした

—人人人人人人人人人人人人—
> 突然のコンパイルエラー <
Y^Y^Y^Y^Y^Y^Y^Y^Y^Y^Y^Y

- 自分のところだけで直してもいいけれど
- Upstream（開発元）に報告したほうが他の人も幸せになれる
- よし、頑張って報告してできたらパッチを書いてみよう



cosmo0920 opened this issue 2 months ago

Edit

it doesn't compile on ruby 2.1.0 preview1

No one is assigned ▾

No milestone ▾

Ruby 2.1.0 preview1 was released today - September 23th.

- <https://www.ruby-forum.com/topic/4417257>

I tried to install ruby-gtk2 for ruby 2.1.0 preview1. But, fail to install ruby-gtk2.

used Gemfile as follows:

```
source 'https://rubygems.org'
gem 'gtk2', '~> 2.0.0'
```

install log:

```
% rbenv local 2.1.0-preview1
% LANG=C bundle install --path vendor/bundle/
Fetching gem metadata from https://rubygems.org/....
Resolving dependencies...
Installing pkg-config (1.1.4)
Installing glib2 (2.0.2)
Installing atk (2.0.2)
Installing cairo (1.12.6)
Installing gdk_pixbuf2 (2.0.2)
Installing pango (2.0.2)
```

Closed

25 comments

Labels ▾

色々 と議論しているうちに
パッチが書けた

Conversation

Commits 2

Files Changed 6



cosmo0920 opened this pull request 2 months ago

Edit

fix build failure for ruby 2.1.0 preview1

No one is assigned

No milestone

As discussed in an short chain at issue [#180](#). Due to ruby 2.1.0 preview API change, gtk2/gdk3 and poppler gems install failed.

- replace RBASIC(obj)->klass with RBASIC_CLASS(obj)
- add ifndef RBASIC_CLASS macro

2 participants



cosmo0920 added some commits

2 months ago



cosmo0920 replace RBASIC(obj)->klass

[71c9e5c](#)

cosmo0920 add ifndef macro

[312d05b](#)

- PullRequest を 5 件送りました
- Ruby-GNOME2 の開発者にならないかと誘われた

快諾しました

- テストコードが少ない事
- Ruby のコードの中では長い歴史を持つ
ruby-gtk-0.11 (1998/9 ~)
Ruby-GNOME (2001/10 ~)
Ruby-GNOME2 (~ 現在)
- Travis CI がいつも失敗していた

- テストコードが少ない事
- Ruby のコードの中では長い歴史を持つ
 - ruby-gtk-0.11 (1998/9 ~)
 - Ruby-GNOME (2001/10 ~)
 - Ruby-GNOME2 (~ 現在)
- Travis CI がいつも失敗していた

- RubyUnit (現在の Unit::Test) の 0.4.0 リリースは 2001 年 09 月 08 日¹
- GUI のライブラリはテストが特に難しい！
- それも相まってテストコードが少ない

¹<http://homepage1.nifty.com/markey/ruby/rubyunit/>

- Ruby-GNOME2 では Test::Unit でテストを書いている
- GUI のテストは難しい！
- 労力に見合うだけのテストを書くに留めよう！
- CI したい！

- Ruby-GNOME2 では Test::Unit でテストを書いている
- GUI のテストは難しい！
- 労力に見合うだけのテストを書くに留めよう！
- CI したい！

- Ruby-GNOME2 では Test::Unit でテストを書いている
- GUI のテストは難しい！
- 労力に見合うだけのテストを書くに留めよう！
- CI したい！

- Ruby-GNOME2 では Test::Unit でテストを書いている
- GUI のテストは難しい！
- 労力に見合うだけのテストを書くに留めよう！
- CI したい！

- 基本的に issue にあがっていることからできそうな所をやってみる方針
- Ruby-GNOME2 のメンバーになった後に ML の存在に気づいた
- 基本 Github でやり取り、突っ込んだ議論は ML ですること
- 主にテスト周りのメンテナンスしています

やったことの概要

- 2.10 以前の GTK2 のサポートを切る [▶ Go](#)
- 古い Pango/ATK/GLib のサポートを切る [▶ Go](#)
- rcairo の依存関係の見直し [▶ Go](#)
- Travis CI を緑にするための作業 [▶ Go](#)
- deprecated なテストを直す [▶ Go](#)
- Gdk::EventTouch の実装 [▶ Go](#)
- C 言語拡張のコンパイル時の警告への対応 [▶ Go](#)
- GObject-Introspection を使った gio2 の試験実装 [▶ Go](#)

何故テストを書くのか

不安をなくすため？

と言うよりも

開発を楽しむため！

- 労力に見合うだけのテストを書く
- テストは開発を楽しむために書くもの
- メンテナンスしやすいテストを！

- 労力に見合うだけのテストを書く
- テストは開発を楽しむために書くもの
- メンテナンスしやすいテストを！

- 労力に見合うだけのテストを書く
- テストは開発を楽しむために書くもの
- メンテナンスしやすいテストを！